

3

リース世界

(変化の時代)

2021.1.17

1. 実際会計基準の変更

(1) 2006年の会計基準変更

毎月のリース料金を 経費

↓

リース料金の 資産計上

(B/S, 減価償却)

-----リースのメリット

本処理、会計処理の軽減

(2) この時リース 裏面から見て

(3) 2017年の東証の基準変更

④ 外国人持株比率

1970年

5% 前後

2020年

30% 以上

現在は、実際会計基準

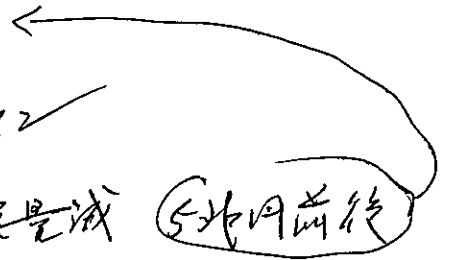
(4) リース総額が500万円以下の特例

リース期間が1年以内

} リース会計の除外対象
であるが、例外は少ない
需細世若以外に

2. 業界の状況

8月 →



(1) 金利の低下とリースの競争力が増す

年間のリースリース取引取扱量は減 (5年前前後)

金利の低下で、リースリースの手続きが割高になっている

(2) 大企業中心に 利益計画会社の割合は大き

キッズで 商品購入可。

この時代は フォックスは太い

○

(3) 少子高齢化 都市部の減少

○

(4) リース・リースは 60年前に 南米を以て ビジネスで

(5) 新しい動き

購入品物件の 十年の年経、

在庫管理費一也

○

3. リース世界の化組

- (1) 所有ではなく、「使う」という着目による
- (2) あらゆる世界に広がる化組
その中心はリースによって組立てる
- (3) リース会社のユーザーの欲しいものを買ってそれを貸す
- (4) オペレーティング・リースに回っているものは、（つまり）中古市場の
ものの
- (5) ファインシェンリースは中途解約ができていい
フルハイパー
- (6) ~~世界初の~~ リース会社 USレasing. 1952年 PA11カ
- (7) 1987年 日本リース取組部 5社1円
- (8) 1990年 " 8社1円
- (9) リースは金融市場のオフ
バランス設備投資を少なくし、設備投資の低減
- (10) 2000年 矢野永良 30年 ○
- (11) リースハックという化組
すでに購入しているものをリース物の中に含まれる
- (12) リースに向くもの
技術進歩の早い IT機器 (206%) 輸送・生産機器 (22%)

4. リースのメリット・デメリット

(1) 事業手続の簡素化、購入手延

(2) 物品管理 (所有不明)

(3) 高度手続 (循環基本法)

(4) 中途経過から変更

(5) 所有不明

(サブリース)

不動産賃貸管理業のビジネスモデル

- ① 物件オーナー、不動産管理会社に不動産を一括で借り上げる
- ② 不動産管理業者は、家賃相場のおよそ80%位で不動産を借り上げる
- ③ 一括借上家賃... 入居者の家賃 ... 差額が不動産管理会社の利益

(オーナー)

(入居者)

(コストの50%)

~~~~~

金

入居者の家賃とオーナーの家賃

危険負担

(金手配)



## 5. リースのビジネスモデル

(1) リース会社の収益減は手数料

(2) 1 年 手配

物件の取得に、固定費<sup>1/2</sup>配当、金利  
(人件費、固定費<sup>1/2</sup>配当)

(3) 利益upの理由には

① 低金利

② 低管理費

③ 低調達コスト

(4) リース料率

①  $\frac{\text{リース料}}{\text{取得価額}}$

(5) リース会社の与信管理能力

(6) リース料加増の理由

① エンゲージメント

② 滞り

(7) サブリースの条件に準ずる (リース料に合致しない)

メンテナンスリース (車のメンテナンス)

(8) ヘンダーリース

ヘンダー (固定費)

(9) レンタリ

短期リース

## 6. リース会社のノウハウ

ユーザー (リース会社)

仕入業者

サロニヤ -

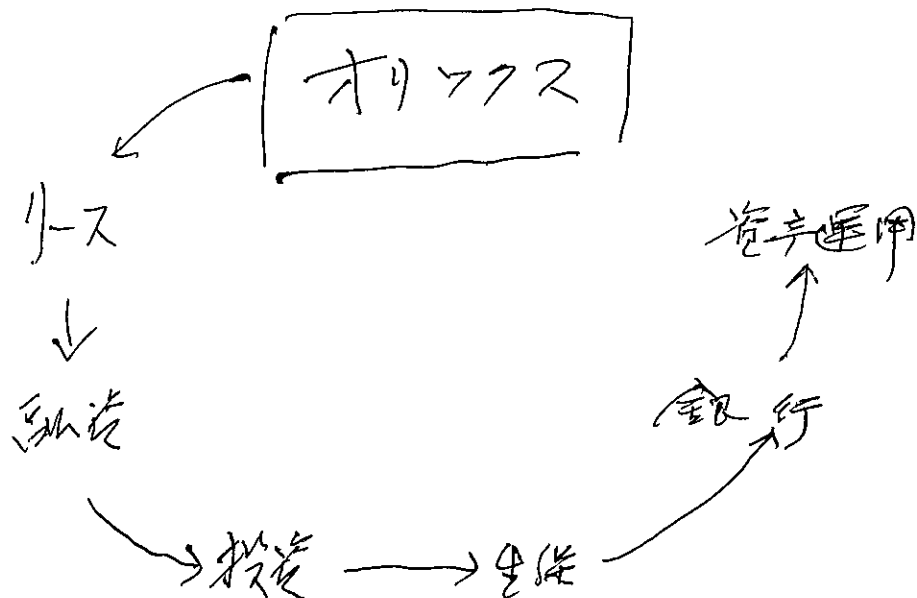
金融知識

法律知識

弁済処理

与信管理

資金回収代行



パソコンリース

ESCO事業 (省エネ施設)

2. リース世界から生み出されたサービス

(1) レポート、レンタル

・ 緊急に期に必要を援助、人手

レポートを本格導入する前のテスト

人々の効率化運用、

初期コストの軽減、 技術の国内化の回避

(2) AI技術とリース世界

機械的な機器

省人化

AIレポートの省人化

(3) サブスクリプション

経費削減、経路拡大

経費削減のテスト

予算削減

(4) 経路拡大

社会の流れ

生産の拡大

経路拡大

# リ-ス世界

1. 会社 200~300社

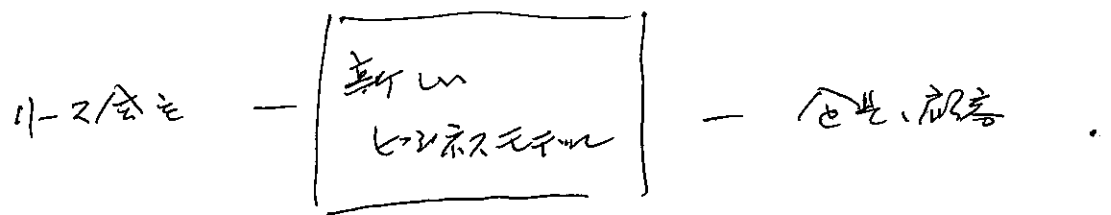
2. X-カ 系 — 日立Xカ、富士通X-ス

商社系 — 三井物産X-ス、三井UFJX-ス

金融系 — JA三井X-ス、みずほX-ス、芙蓉X-ス

その他 — オリックス、日本教育情報機器、日本信託X-ス

2. 新しいX-スのカタチ (X-スのアライメントを助-て)



| <u>1965年</u>       | <u>2018年</u>           |
|--------------------|------------------------|
|                    | 多角化                    |
| <u>アライメント 100%</u> | アライメント <u>17%</u>      |
|                    | 投資 <u>24%</u>          |
|                    | 事業<br>(多角化) <u>59%</u> |

人 法律改正

(1) BK → 融資  
→ 11-2 (2/2000) → 融資

(2) オートリース

おぼろしい管理を 551件 7件  
(平均)

(3) 30年間の半減出 金額換算

---

1100件 → 559件

---

# 10. 会計基準

(1) 日本基準 (旧) ~ 2016.3  
オフバランス

(2) 日本基準 (新) 2016.3 ~  
オンバランス オフ-バランス & オンバランス

(3) IFRS、米基準  
オンバランス

(4) 租税

法定耐用年数 10年未満  
10年以上

70% 未満 毎年減価  
60% 未満

# 11. 今後の課題

(1) 日本にファイナンスが上陸して60年

現在は全盛りの時代

リースには工夫が必要

(2) ~~リース世界の相うた市場~~

「医療・介護」 「環境」 「航空機」 「インフラ化」

成長が著しく、資金需要が旺盛な世界市場

団塊の世代の 後期高齢者になる2025年

AI化、IoT化、オファイス医療などの技術革新

環境 - 再生可能エネルギー、スマートシティ構想

目

(3) 世界のリース界

日本 22%

中国 20%

ロシア 46%

(4) メンテナンスリースへの期待

自動車リース      メンテナンスリースからリースになる

修理費用、—— リース会社の運搬

吊り機等

リース

(5) 第四次産業革命を支える

デジタル化のリース会社

苦境を脱す

# 偏差値の計算

2021.01.18

| 氏名   | 得点   | 平均との差 | 差の平方数 | 平均差*10/<br>標準偏差 | 偏差値 |
|------|------|-------|-------|-----------------|-----|
| A    | 50   | -10   | 100   | 10              | 45  |
| B    | 90   | 30    | 900   | 30              | 65  |
| C    | 60   | 0     | 0     | 0               | 50  |
| D    | 60   | 0     | 0     | 0               | 50  |
| E    | 40   | -20   | 400   | 20              | 40  |
| F    | 100  | 40    | 1600  | 40              | 70  |
| G    | 40   | -20   | 400   | 20              | 40  |
| H    | 40   | -20   | 400   | 20              | 40  |
| I    | 50   | -10   | 100   | 10              | 45  |
| J    | 70   | 10    | 100   | 10              | 55  |
| 平均点  | 60   |       |       |                 |     |
| 分散   | 400  |       |       |                 |     |
| 平方和  | 4000 |       |       |                 |     |
| 標準偏差 | 20   |       |       |                 |     |

## 偏差値の求め方

1. 平均点 (60) を求める average(セル：セル) 60
2. 平方和 (4000) を求める (各点数と平均の乗の合計 4000)  
平方和の平均 (400) を求める (平方和／サンプル数) 分散400を求める
4. 標準偏差 (20) を求める (平方和の平均の平方根 = 20を求める)
5. 偏差値を求める (個人点 - 平均点 / 標準偏差 \* ~~サンプル数~~ + 50)

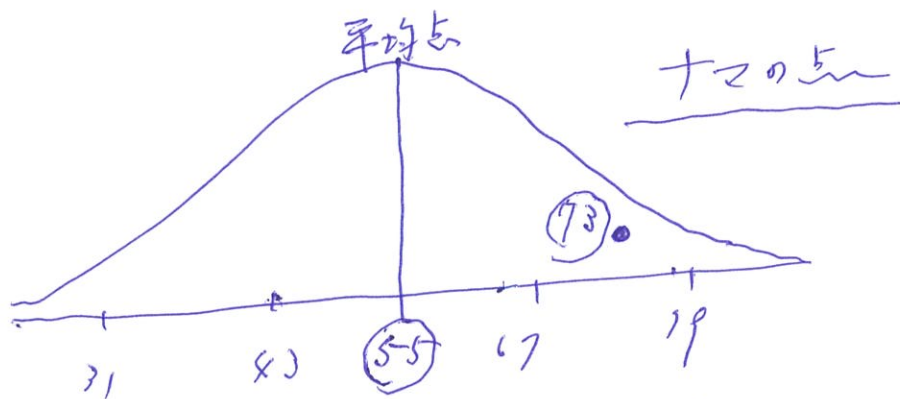
10



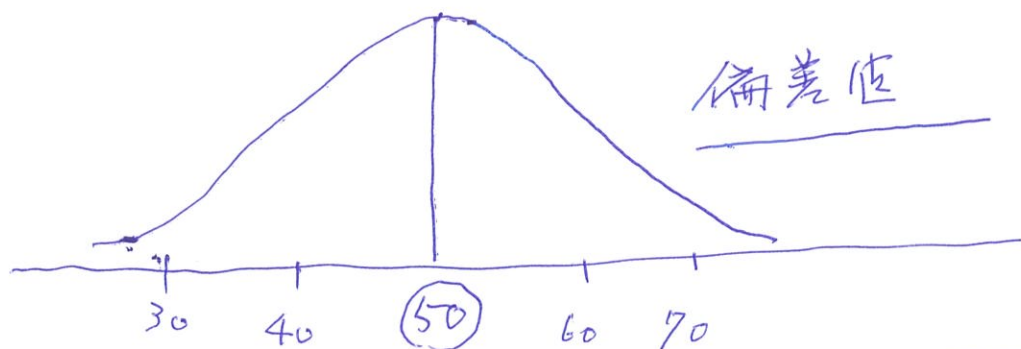
# 偏差値

2021.01.18

試験問題の難しさや受験生の数に変動しても  
それらとは無関係に あらゆる人の実力が 全体の中での  
相対的な位置数として表わされる



全員の平均点が 55 点で 73 点の場合



$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{73 - 55}{\text{標準偏差} 12} = 65.5$$

全員の平均の相対的な位置数

1. 平均点を求める

|    | <u>A</u> | <u>B</u> | <u>C</u> | <u>D</u> | <u>E</u> | <u>F</u> | <u>G</u> | <u>H</u> | <u>I</u> | <u>J</u> |
|----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 得点 | 50       | 90       | 60       | 60       | 40       | 100      | 40       | 40       | 50       | 70       |

$$\text{平均点} (50 \sim 70) \div 10 = \underline{\underline{60}}$$

2. 平均点との差を求める

|        | A  | B  | C | D | E   | F  | G   | H   | I   | J  |
|--------|----|----|---|---|-----|----|-----|-----|-----|----|
| 平均点との差 | 10 | 30 | 0 | 0 | -20 | 40 | -20 | -20 | -10 | 10 |

3. 平均点の差の平方を求める

|     | A   | B   | C | D | E   | F    | G   | H   | I   | J   |
|-----|-----|-----|---|---|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 平方数 | 100 | 900 | 0 | 0 | 400 | 1600 | 400 | 400 | 100 | 100 |

$$\text{平方数の和の和} \underline{\underline{4000}}$$

分散を

4. 標準偏差を求める

$$\text{平方数の和の平均} = \text{分散} \quad 400$$
$$4000 \div 10$$

$$\text{分散 } 400 \text{ の平方根 } \sqrt{400} = \underline{\underline{20 \text{ 標準偏差}}}$$

5. 標準偏差を求める

$$\text{分散の平方根 } \sqrt{400} = \underline{\underline{20}}$$

6. 偏差値を求める

$$\underline{(112\text{点} - \text{平均点}) / \text{標準偏差} \times \text{サンプル数} + 50}$$

$$\text{偏差値 (SS)} = \frac{\text{112人の得点} - \text{集団の平均値}}{\frac{1}{10} \cdot \text{標準偏差}} + 50$$

$$\text{標準偏差} = \sqrt{\frac{\sum (\text{112人の得点} - \text{集団の平均値})^2}{\text{集団の人数}}}$$

標準偏差は、112人の得点と集団の平均値の差(偏差)の二乗和を  
集団の人数で割った値の平方根(ルート)として求められる

## 6. 分散 2乗値

$$\frac{1}{n} \{ (x_1 - M)^2 + (x_2 - M)^2 + \dots + (x_n - M)^2 \}$$

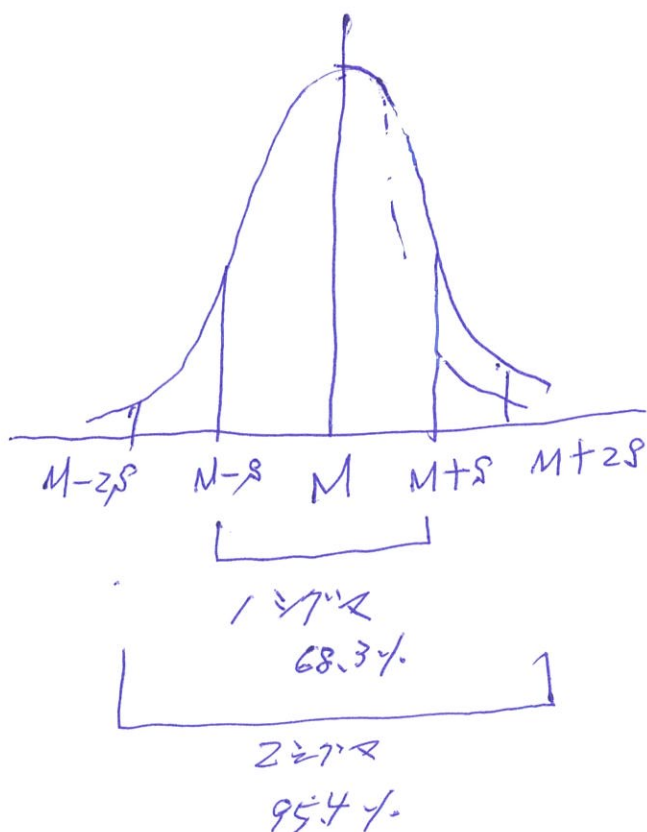
分散ばり具合

$$\text{例-9 A} \quad \frac{36+36+1+1+4+9+16+25}{8} = \frac{128}{8} = 16 \quad (\text{大})$$

$$\text{例-9 B} \quad \frac{4+1+0+0+0+0+1+4}{8} = \frac{10}{8} = 1.25 \quad (\text{小})$$

## 7. 標準偏差 $\sqrt{2}$ 乗値

2016.5.1 月次気温



|        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 1 0.5  | 11 8.5 | 21 13.8 |
| 2 12.8 | 12 6.5 | 22 17.5 |
| 3 16.5 | 13 8.5 | 23 18.5 |
|        |        |         |
| 平均     |        | 14.9    |

標準偏差 4.2

1σの範囲 10.7 ~ 19.1

2σの範囲 6.5 ~ 23.3

3σの範囲 2.3 ~ 27.5

最小値 6.1

最大値 21.4

## 8. 標準化 高校生の体重

| No | 体重/kg | 標準化   | 平均 $M = 60\text{kg}$<br>標準偏差 $S = 10.0\text{kg}$ |
|----|-------|-------|--------------------------------------------------|
| 1  | 58.5  | -0.15 |                                                  |
| 2  | 61.5  | +0.15 |                                                  |
| ⋮  |       |       |                                                  |

$$\frac{\text{測定値} - \text{平均}}{\text{標準偏差}} = \frac{\text{測定値} - M}{S}$$

## 9. 偏差値

$$10 \times \text{標準化} \left( \frac{\text{測定値} - M}{S} \right) + 50$$

## 10. 共分散

2次元データにおいて、

共分散が正の場合は 正の相関

共分散が負の場合は 負の相関

偏差積の平均  $> 0 \rightarrow$  共分散  $> 0$

## 11. 偏差積

偏差  $\times$  偏差

$$= (\text{身長} - \text{身長の平均}) \times (\text{体重} - \text{体重の平均})$$



## 12. 同値直列

13. テータよりも テータを生み出す集団、構造

テータを ~~発~~生させる構造

メカニズム

テータ よりも (故障率、稼働率)  $\Delta$

↑

知れなかった テータが ~~発~~生する 構造を知りたい!!

○ (原因)

何のために テータ入手、分析を行うのか

原因、理由の証明

14. 期待値 ... 平均

15. コイン投げ — ヘルマン 試行

|       |    |    |       |
|-------|----|----|-------|
| 表表    | 表裏 | 裏表 | 裏裏    |
|       |    |    |       |
| 成功 成功 |    |    | 失敗 失敗 |

# 統計解析

No. 2017.06.12  
2017.04.17  
2017.01.10  
Date 2016.10.11  
2016.09.05  
2017.09.11  
2017.12.11  
2018.02.05  
2018.04.09  
2018.06.04  
2018.08.06  
2019.02.04  
2019.04.08

参考文献 (統計解析のExcel 大村平著 1998.6 日科技連出版)  
(Excelによる統計解析入門 H25 菅民太郎 オーム社)  
(調査のための統計的サンプリング入門 富田隆一郎著 H26 かんきん)  
(統計学のための佐藤信著 85.4 講談社)  
(Excel 2013 による統計解析 藤本竜著 2014.3 自由門配社)

## I. 推計統計学 (部分から全体を知る)

部分の誤りから  
全体の誤りを推定する

### 1. 母集団と標本

製品の検査、選挙の予測

全数調査は不可能な、費用過大...

一部分を調査し、その結果から推測することによって全体を把握する

#### 母集団の基本統計量

母集団サイズ  $N$

母平均  $\mu$

母分散  $V = \sigma^2$

母標準偏差  $\sigma$

母比率  $P$

#### 標本の基本統計量

標本サイズ  $n$

標本平均  $\bar{x}$

標本分散  $U = u^2$

標本標準偏差  $u$

標本比率  $\bar{p}$

$$\text{母分散 } V = \frac{\sum (x_i - \mu)^2}{N}$$

$$\text{標本分散 } U = \frac{\sum (x_i - \bar{x})^2}{n-1}$$

母集団のバラツキの測定 = 母分散

$$V = \sigma^2 = \frac{(x - \mu)^2}{N} \text{ の総和 } = \frac{\sum (x_i - \mu)^2}{N}$$

$x$  は母集団を構成する個々の値

$\mu$  は母平均値,  $N$  は  $x$  の数

例: 母集団: 2, 5, 8

母平均  $\mu = \frac{(2+5+8)}{3} = 5$

母分散  $V = \sigma^2 = \frac{(2-5)^2 + (5-5)^2 + (8-5)^2}{3} = 6$

ここで母分散  $V = \sigma^2$  の平方根  $\sigma$  を母標準偏差と呼ぶ

母分散  $\sigma^2$  は、母集団のバラツキであり、  
標準偏差  $\sigma$  もまた、母集団のバラツキである

標準偏差  $\sigma$  もまた、母集団のバラツキである

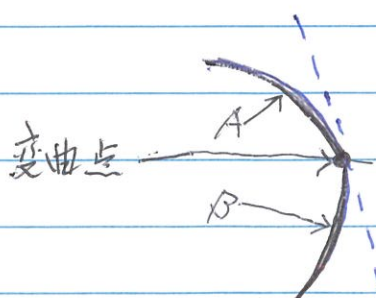
$\sigma^2$  は、偏差の二乗値の平均値であるから、幾何学的には面積、

$\sigma$  は、その平方根でありから線分を意味する。

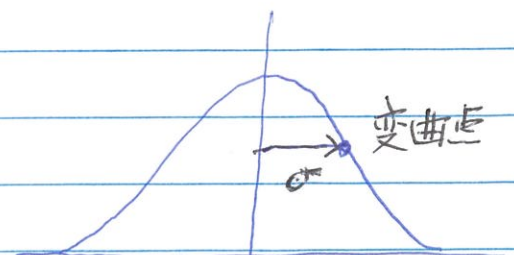
標準偏差とは、偏差の標準、すなわち偏差の平均値である

$\sigma$  は、分布の中心線から 曲線の変曲点までの距離 という

具体的な意味を持っている



曲線に接線を引いた  
時に、曲線の A, B の  
両側に分けられる点  
である





## 6. 偏差値

(1) 例

全受験者の平均点 55点

標準偏差 12点

ある受験生の得点 73点

平均差  $73 - 55 = 18$ 点 上回、74.3

これを偏差値に換算すると

$$18 \div 12 = 1.5 \text{倍}$$

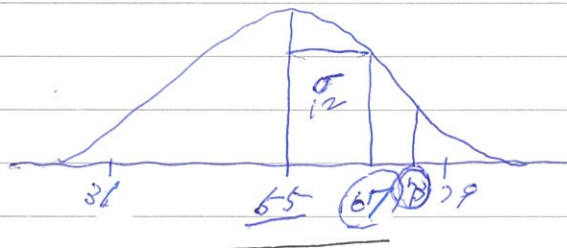
① 全受験者の得点を、平均50点、標準偏差10の

正規分布の形に換算すると

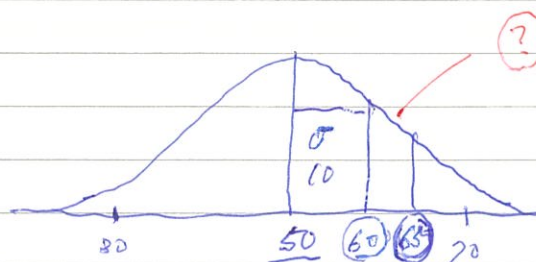
(移行)

$$\text{改 平均点 } 50 \text{点} \times 1.5 \text{倍} = 65 \text{点}$$

74.3点



偏差値



$$\text{偏差値 } 50 + 10 \times \frac{73 - 55}{12} = 65$$

② 試験問題の

難易度と

受験生の数との

変動して、点関数

ある個人の能力から

他の受験生との

相対的な点数と

表わされる

## 4. 商品売買等

商業簿記2級

2021.01.18

## (1) 三分法

商品の売買について、仕入(売上原価)、売上(収益)、繰越商品(資産)の3つの勘定で処理する方法

## (2) 決算時の仕訳

- ① 期末商品棚卸高を繰越商品(資産)から、仕入(費用)に振替る
- ② 期末商品棚卸高を仕入(費用)から、繰越商品(資産)に振替る
- ③ 売上原価の確定(期首繰越商品 + 当期仕入 - 期末繰越商品)

## (3) 売上の計上基準

- ① 出荷基準
- ② 引渡基準
- ③ 検収基準

## (4) 仕入割戻(売上割戻)

仕入先から、一定額以上の取引について、割戻(リベート)や奨励金を受ける。仕入値引に準じて扱う(仕入値引、割戻)(売上値引、割戻)

買掛金 100      仕入 100  
(売上 150      売掛金 150)

## (5) 仕入割引(売上割引)

仕入代金を早期(期限内)に支払うことによる金融収益(受取利息的な扱い)であり、営業外収益とする(早期回収、支払利息的な扱い)

買掛金 20      仕入割引 20  
(売上割引 30      売掛金 30)

## (6) 商品払出単価の決定

- ①先入先出法②移動平均法③総平均法④最終仕入原価法(税務)

## (7) 商品評価損、減耗損、繰越商品

② (倉庫) ① (倉庫) ③ (正しい結果)

|                                                                                                                 |                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| P/L 期末商品棚卸高 @ 10 × 10 個 = 100                                                                                   |                                   |
| 原価 10                                                                                                           | ② 商品棚卸損<br>(@ 10 - @ 9) × 8 個 = 8 |
| 時価 9                                                                                                            | ③ B/S の繰越商品<br>@ 9 × 8 個 = 72     |
| <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>実地棚卸 8 個</span> <span>帳簿棚卸 10 個</span> </div> |                                   |

棚卸減耗から

10円 → 8円 (2円減)  
2個の減耗 (4円減)

棚卸評価損から

@ 10円 → @ 9円

残っているものの評価損  
(倉庫)



# ファイナンス・リース取引のまとめ《一連の流れ》

## CASE70 取引開始時

・ 利子込み法…利息相当額を含んだリース料総額でリース資産（資産）を計上するとともに、リース債務（負債）を計上

・ 利子抜き法…リース料総額から利息相当額を控除した金額（見積現金購入価額）でリース資産（資産）を計上するとともに、リース債務（負債）を計上

| <u>利子込み法</u>   | <u>利子抜き法</u>  |
|----------------|---------------|
| (リース資産) 10,000 | (リース資産) 8,800 |
| (リース債務) 10,000 | (リース債務) 8,800 |

## CASE71 リース料の 支払時

・ 利子込み法…支払ったリース料（利息相当額を含む）の分だけリース債務（負債）を減少させる

・ 利子抜き法…支払ったリース料（利息相当額を含まない）の分だけリース債務（負債）を減少させる&支払ったリース料に含まれる利息相当額について支払利息（費用）で処理する

| <u>利子込み法</u>  | <u>利子抜き法</u>  |
|---------------|---------------|
| (リース債務) 2,000 | (リース債務) 1,760 |
| (現金など) 2,000  | (支払利息) 240    |
|               | (現金など) 2,000  |

## CASE72 決算時

・ 利子込み法&利子抜き法…リース資産の計上価額をもとに、残存価額をゼロとして減価償却を行う

・ 利子抜き法の場合で、リース料支払日と決算日が異なるときは、利息の未払計上（または前払計上）を行う

| <u>利子込み法</u>    | <u>利子抜き法</u>    |
|-----------------|-----------------|
| (減価償却費) 2,000   | (減価償却費) 1,760   |
| (減価償却累計額) 2,000 | (減価償却累計額) 1,760 |

## CASE72 翌期首

・ 利子抜き法の場合で、決算日において利息の未払計上（または前払計上）を行ったときは、再振替仕訳を行う



## 為替予約のまとめ《一連の流れ》

### ①取引発生時（まで）に為替予約を付した場合

CASE104  
取引発生時  
(為替予約時)

[取引] 商品 100 ドルを輸入し、為替予約を付した  
 直物為替相場：1ドル113円 先物為替相場：1ドル110円  
 (仕 入) 11,000 (買 掛 金) 11,000\*  
 \* 100 ドル×110円= 11,000円

CASE104  
決算時

仕 訳 な し

CASE104  
決済時

● 予約した為替相場で換算した金額で決済  
 (買 掛 金) 11,000 (現 金) 11,000

### ②取引発生後に為替予約を付した場合

CASE105  
取引発生時

[取引] 商品 100 ドルを輸入した  
 直物為替相場：1ドル112円  
 (仕 入) 11,200 (買 掛 金) 11,200\*  
 \* 100 ドル×112円= 11,200円

CASE105  
為替予約時

[取引] 買掛金 100 ドルに為替予約を行った  
 直物為替相場：1ドル113円 先物為替相場：1ドル110円  
 (買 掛 金) 200\* (為 替 差 損 益) 200  
 \* 100 ドル×(110円-112円)=△200円

CASE105  
決済時

● 予約した為替相場で換算した金額で決済  
 (買 掛 金) 11,000\* (現 金) 11,000  
 \* 11,200円-200円= 11,000円

### この章で新たにでてきた勘定科目

| 資 産 | 負 債 |
|-----|-----|
|     | —   |
|     | 純資産 |
| —   | —   |

| 費 用     | 収 益     |
|---------|---------|
| 為 替 差 損 | 為 替 差 益 |

| その他       |
|-----------|
| 為 替 差 損 益 |



## 16. 連結会計

### (1) 親会社と子会社(支配従属関係)

子会社の議決権の50%超の株主になること等により、親会社は子会社の意思決定を実質的に支配できる

### (2) 連結財務諸表と連結の範囲

① 支配力基準 議決権基準(50%超)

② 影響力基準

### (3) 支配獲得日の連結(B/Sのみ) - 2000.4

① 100%所有

② 部分所有(60%)と非支配株主持分(40%)

③ 投資消去差額→のれんに計上(連結修正仕訳)

|             |       |               |         |       |  |
|-------------|-------|---------------|---------|-------|--|
| (2) 子会社資本金  | 3,000 | (1) S社株式      | (2,600) | (投資額) |  |
| (2) " 利益剰余金 | 1,000 | ※ (3) 非支配株式持分 | (1,600) | (40%) |  |
| (4) のれん     | 200   |               |         |       |  |
|             | 4,200 |               | (4,200) |       |  |

連結の範囲は資本の統一・統合、  
(1) 親会社F/Sの子会社株式(持分)  
(2) 子会社F/Sの資本の部は相殺  
(3) 非支配持分は明記する必要あり  
(4) 差額をのれんとする

連結一体化により、  
Cにあって、  
Dとを相殺する

### (4) 支配獲得日後1年目の連結 - 2001.3 (取引なし)

① 開始仕訳 --- 前期未の仕訳

連結F/Sは、別の会社と見る。前期に行った連結仕訳は、両社のF/Sには反映されておらず、(再度連結修正仕訳)を行う。

(2) 資本金(当期首残高) 3,000 (1) S社株式 (2,600)

(2) 利益剰余金( " ) 1,000 (3) 非支配株式持分(当期首残高) (1,600)

(4) のれん 200

4,200

(4,200)

② のれんの償却

のれんは、発生年度の翌年度から10年間(20年以内)で均等償却する

のれん償却 20※

のれん (20)

③ 上記の仕訳をまとめると、

資本金当期首残高 3,000 S社株式 (2,600) ※1,000 + 20

利益剰余金 1,020※ 非支配持分 (1,600) ※1,000 + 0 - (-20)

のれん 180 < 当期利益 -20 を戻し、1,000 - (-20) >

4,200

(4,200)

借方 20 連結利益剰余金にチャージ

### (5) 支配維持の後、2年目の連結 - 2002.3 (利益100)

① 開始仕訳

資本金当期首残高 3,000 S社株式 (2,600)

利益剰余金 1,020※ 非支配持分 (1,600)

のれん 180

4,200

(4,200)

## ② のれんの償却

のれん償却  $20 \times \checkmark$  のれん (20)

## ③ 利益の計上 1,000

非支配株主に帰属する利益  $400 \times \checkmark$  非支配持分 (400)

## ④ 上記の仕訳をまとめると

$1,200 + 100 - 400 - 200$  (のれん)  
 $1,600$   
 資本金当期首残高 3,000 S 社株式 (2,600)  $\times 1,020 + 20 + 400$   
 利益剰余金 1,440  $\times$  非支配持分 (2,000)  $\times 2,020 - 580$   
 のれん 160 (当期利益 580 (1,000 - 400 - 20) を戻し)  
 4,600 (4,600) 420

## (6) 支配獲得 3 年目の連結 - 2003.3

## ① 開始仕訳

資本金当期首残高 3,000 S 社株式 (2,600)  
 利益剰余金 1,440  $\checkmark$  非支配持分 (2,000)  $\checkmark$   
 のれん 160

## ② のれんの償却

のれん償却  $20 \times \checkmark$  のれん (20)③ 子会社の当期純損益の振替、当期利益 400  $\checkmark$ 被支配株主持分の計算 (400  $\times$  40%)

被支配株主に帰属する当期純利益  $160 \times \checkmark$  被支配株主持分当期変動額 (160)  
 (借方計上により親会社から減額) (非支配株主分増)

## ④ 子会社の配当金の修正

子会社の支払配当金の処理 (配当金の支払時の処理)

利益剰余金 300 現金等 (300)

親会社の受取配当金の処理 (配当金の受取時の処理)

現金 180 受取配当金 (180)

グループに内部取引なので、連結上相殺する

受取配当金 180 剰余金の配当 (180)  
 (利益剰余金)

## ⑤ 非支配株主の減少分

$1,600 + 100 - 400 - 200$  (のれん)  
 $1,640$   
 被支配株主持分当期変動額 120  $\times$   
 (非支配株主分増)

剰余金の配当 (120)  $\checkmark$ 

## ⑥ 上記の仕訳をまとめると

$1,640$   
 資本金当期首残高 3,000 S 社株式 (2,600)  $\times 1,440 + 20 + 160 - 120$   
 利益剰余金 1,500  $\times \checkmark$  非支配持分 (2,040)  $\times 1,440 + 400 - 340$   
 のれん 140 (当期利益 40 (400 - 20 - 160 + 120) を戻し)  
 4,640 (4,640)

$2,000 \checkmark + 400 \checkmark - 160 \checkmark = 2,240$

## 17. 連結会計②

### (1) 連結会社間の内部取引と債権債務の消去 (仕訳)

| 内部取引高 |    | 債権債務 |      |
|-------|----|------|------|
| 売上高   | ←→ | 売上原価 | 買掛金  |
| 受取利息  | ←→ | 支払利息 | 支払手形 |
| 受取配当金 | ←→ | 配当金  | 借入金  |
|       |    | 未払費用 | 未収収益 |
|       |    | 前受収益 | 前払費用 |

### (2) 期末貸倒引当金の修正

連結会社間の売掛金等に対する貸倒引当金は、債権債務の残高に応じて変更する

### (3) 手形取引

① 受取手形と支払手形の相殺

② 貸倒引当金の計上、修正

③ 受取手形の割引

割引前の状態又は、受取手形／借入金と修正してから相殺

### (4) 期末商品棚卸高に含まれている未実現利益の消去

① ダウンストリーム (親会社から子会社への売上)

② アップストリーム (子会社から親会社への売上)

非支配株主を相手とする取引

### (5) 非償却資産(土地)の売買

① 親会社から簿価 1,000 の土地を子会社へ 1,200 で売却  
連結修正仕訳

(固定資産売却益)  $\overset{200}{2,000}$  (土地)  $\overset{200}{-2,000}$

売却損益のみ外す

② 非支配株主への負担合計算

(非支配株主持分当期変動)  $\overset{800}{800}$  (非支配株主に帰属する当期純損益)  $\overset{800}{800}$

(40%)

### (6) 全般的な処理

① のれん償却

実施(利益剰余金減、非支配持分減)

② 配当金

実施( " " )

③ 売上と原価

取消 (相殺)

④ 商品売買益

(上記で取消)

⑤ 貸倒引当金

調整消去(利益剰余金減、非支配持分減)

⑥ 土地取引

そのまま

⑦ 土地売却益

消去(利益剰余金減、非支配持分減)

## (7) ダウンストリーム (目的は子会社への商品売買損益の排除)

## (期末処理)

① P 社(親会社)から、S 社(子会社)への商品売上

② P 社から仕入れた S 社の期末在庫 1,100 円

P 社は 10% の利益を付加して商品売上

③ S 社の期末在庫に含まれる未実現利益

$$\text{商品原価} \quad 1,100 \times \frac{1.0}{1.1} = 1,000 \text{ 円}$$

仕訳済

$$\text{未実現利益} \quad 1,100 \times \frac{0.1}{1.1} = 100 \text{ 円}$$

未処理

目的は子会社在庫の内部利益の排除である

④ S 社の期末の修正仕訳

P 社から仕入れた期末商品の未実現利益の排除処理

|      |     |    |       |
|------|-----|----|-------|
| 売上原価 | 100 | 商品 | (100) |
|------|-----|----|-------|

## (翌期首処理)

⑤ S 社の期首商品に含まれる未実現利益の消去(開始仕訳)

当期の連結財務諸表の作成にあたって、前期末に行っていた  
 連結修正仕訳④を再度行う(開始仕訳)

|            |     |    |       |
|------------|-----|----|-------|
| 利益剰余金当期首残高 | 100 | 商品 | (100) |
|------------|-----|----|-------|

処理

(売上原価には使えない)

⑥ S 社当期売上原価(1,100 円)を連結会計上の売上原価 1,000 円に修正する仕訳(期首商品売上による修正)

期首の商品は当期中に、すべて販売され则认为

個別会計上の S 社の売上原価は 1,100 円となるが、連結会計  
 上の S 社の原価は、1,000 円とならなければならない

|    |     |      |       |
|----|-----|------|-------|
| 商品 | 100 | 売上原価 | (100) |
|----|-----|------|-------|

売上外処理  
売上原価を修正

⑦ ダウンストリームは、P 社(親会社)の利益調整修正なので非支配持分の振替仕訳は不要

アップストリームのときは、S 社(子会社)の利益調整修正なので、非支配持分の修正が必要となる

も



## (8) ダウンストリーム (目的は子会社への非償却資産土地の売却損益の排除)

## (期末処理)

## ① P 社から、S 社へ土地の売却

|       |          |       |           |       |
|-------|----------|-------|-----------|-------|
| 簿 価   | 8,000 千円 | 売 価   | 10,000 千円 |       |
| (P 社) |          |       |           |       |
| 現預金   | 10,000   | 土 地   | (8,000)   |       |
|       |          | 土地売却益 | (2,000)   | 入っている |
| (S 社) |          |       |           |       |
| 土 地   | 10,000   | 現預金   | (10,000)  |       |

## ② 期末連結修正仕訳

|         |        |         |         |
|---------|--------|---------|---------|
| (P 社)   |        |         |         |
| 土地売却益   | 2,000  | —利益剰余金— | (2,000) |
| (S 社)   |        |         |         |
| —利益剰余金— | 2,000— | 土 地     | (2,000) |

## (翌期首処理) --- 開始仕訳と合わせるのに、振替仕訳は必要ない

③ 翌期に②は、①の状態に戻っているのでの仕訳をすする必要はない  
 --- 期末に、S 社について②の仕訳をすればよいだけである ---  
 --- (P 社) --- (S 社) ---  
 --- 利益剰余金 2,000 --- 土 地 --- (2,000).  
 (前期の土地売却益は使えない)

## (修正仕訳の意味)

## 1. 期末に在庫に含まれている内部利益を控除する意味

(修正-) 売上原価 100 商 品 100

## 2. 期首に戻す意味

(期首商品に内部利益が入っている)

(開始仕訳 - 前期末の引継)  $\rightarrow$  入る

(開始-) 剰余金 100 商 品 100

(前期の売上原価とはできない)

$\rightarrow$  使えない

## 3. 翌期中に修正をする意味

(在庫は売上済となる)

(過大な原価となる)

(修正-) 商 品 100 売上原価 100

$\rightarrow$  売上利益

$\rightarrow$  非償却は、1-3は必要ない、②は開始仕訳と合わせる

## (9) アップストリーム (子会社からの商品売買)

## (期末処理)

① S 社(子会社)から、P 社(親会社)への商品売上

② S 社から仕入れた P 社の期末在庫 1,100 円

S 社は 10% の利益を付加して商品売上計上 期末在庫は 1,100 円 (10% の増)

③ P 社の期末在庫に含まれる未実現利益

$$\text{商品原価 } 1,100 \times \frac{1.0}{1.1} = 1,000 \text{ 円}$$

$$\text{未実現利益 } 1,100 \times \frac{0.1}{1.1} = 100 \text{ 円} \quad \dots \text{この修正}$$

④ P 社の期末の修正仕訳

期末商品は 1,100 となっているから、1,000 円に修正の必要

$$\text{売上原価 } 100 \quad \text{商品} \quad (100)$$

目的は親会社税個の内部利益の排除である

在庫

⑤ ④の増加した売上原価 100 うち、非支配株主の負担分

$$100 \times 40\% = 40$$

$$\text{非支配株主持分(当期変動額)} \quad 40 \quad \text{非支配株主に帰属する当期純損益} \quad (40)$$

## (翌期首処理)

⑥ S 社期首商品に含まれる未実現利益の消去(開始仕訳)

当期の連結財務諸表の作成にあたって、前期末に行っていた連結修正仕訳④、⑤を再度行う(開始仕訳)

$$(\text{開始}) \quad \text{利益剰余金} \quad 100 \quad \text{商品} \quad (100)$$

$$\text{非支配持分} \quad 40 \quad \text{利益剰余金} \quad (40)$$

期首商品(前期末商品)は、当期中にすべて販売され则认为、当期売上原価 1,100 円を連結会計上の売上原価 1,000 円に修正する仕訳

$$(\text{修正}) \quad \text{商品} \quad 100 \quad \text{売上原価} \quad (100)$$

$$\text{利益剰余金} \quad 40 \quad \text{非支配持分} \quad (40)$$

⑤は⑥で取消されるので最終期のみでよい

④⑤は

修正仕訳

④⑤は

取消仕訳

修正仕訳

## (10) アップストリーム (子会社からの非償却資産土地売却)

## (期末処理)

## ① S 社から、P 社へ土地の売却

|       |          |       |           |
|-------|----------|-------|-----------|
| 簿 価   | 8,000 千円 | 売 価   | 10,000 千円 |
| (S 社) |          |       |           |
| 現預金   | 10,000   | 土 地   | (8,000)   |
|       |          | 土地売却益 | (2,000)   |
| (P 社) |          |       |           |
| 土 地   | 10,000   | 現預金   | (10,000)  |

## ② 期末連結修正仕訳

|                  |                  |                  |                    |
|------------------|------------------|------------------|--------------------|
| (S 社)            |                  |                  |                    |
| 土地売却益            | 2,000            | <del>利益剰余金</del> | <del>(2,000)</del> |
| (P 社)            |                  |                  |                    |
| <del>利益剰余金</del> | <del>2,000</del> | 土 地              | (2,000)            |

## ③ 非支配持分仕訳

|       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| (S 社) |     |       |     |
| 非支配持分 | 800 | 利益剰余金 | 800 |

## (翌期首処理)

（*消されるのよ*） *翌期首処理は不要*

## ④ ②、③から開始仕訳、又は期末修正仕訳

|                       |                  |                       |                    |
|-----------------------|------------------|-----------------------|--------------------|
| <del>(S 社)利益剰余金</del> | <del>2,000</del> | <del>(P 社)土 地</del>   | <del>(2,000)</del> |
| <del>(S 社)非支配持分</del> | <del>800</del>   | <del>(P 社)利益剰余金</del> | <del>(800)</del>   |

(客卿驱逐)

孰口 ③

2021.01.18

李斯上书说,从前穆公招揽贤才,从西戎找到由余从东边楚国百里奚,从宋国迎来了蹇(jiǎn)叔,从晋国招来丕豹、公孙友。而秦穆公重用他们,吞并了二十多个国家也就得以西戎称霸。秦孝公采用商鞅的新法,移风易俗人民因此殷实兴盛,击败了楚国、魏国的军队,攻取千里土地,至今政治安定,国家强盛。秦惠王用张仪的计策,攻取了四川地区,向西又吞并了巴、蜀,向北占领了上郡,向南攻占了汉中,在东面占据了险要的成皋,并逐步瓦解了六国的合纵联盟,功业一直延续到今天。秦昭王得范雎(sū),废黜穰侯,驱逐华阳君,使公室强大,终于使秦国奠定了统一天下大业的基石。这四位君主,都是依靠了别国客卿的力量。

疏

殷实 yīn shí (充实) 假使 jiǎ shǐ

委员 wěi yuán 议论 yì lùn 驱逐 gū zhū 吞并 tūn bìng

荒 yuàn 丕 pī 占领 zhàn lǐng 延续 yán xù 贤才 xián cái

肥沃 féi wò 废黜 fèi chù 蚕吃桑叶 cān chī sāng yè



戦国時代

戦国③

戦国 1  
作成日 2/8/17.  
作成者 2017.12.11

2020.05.11

2020.07.13

春秋初期に存在した国数は約200

戦国時代には 約241国となった

淘汰の光景

それは弱肉強食の世であった

一方は、適者生存の法則の合戦を繰り返した時代であった

時代の変化にすみやかに対応できたものは生き残り

できなかったものは あえなく滅び去る

秦の天下を掌握するにいたったのは、

地理的条件の有利さもあることから、やはり天の摂理であった(司馬遷)

しかし、世の常は、国を滅亡に引き連れ、秦王の滅亡を嘲笑する者で、

強盛を考察しない。これは(可成り)歴史を研究するものではない!!

司馬遷が描き出そうとしたのは、天の摂理、適者生存の原則、歴史である

と、秦の滅亡の行状の裏面を色いて、どこまでも思ひ込めようとしている

歴史

適者生存の原則

天の摂理

司馬遷の言葉



# 秦の改革 孝公と商鞅

# 戦国

3

作成日

作成者

2018.11.11  
2018.09.17  
2018.07.16  
2018.05.14  
2019.03.18  
2020.03.16  
2020.07.13  
2020.11.16

秦の孝公 (BC 361 ~ BC 338)

法政主義者

商鞅

徹底的な近代化政策

内閣

商鞅の新しい時代

新しい思想!!

戦国時代とはどういった  
ものか

新しい世に挑戦

孝公既用商鞅。欲变法，恐天下不下议也。  
商鞅曰、疑行无名，疑事无功。

常識を破る!!

況且抑も常人の行為，本業就常識世俗非議；有独道见解の人，  
一定会被一般人嘲笑。愚蠢人の事或は后都弄不明白，  
聪明の人事先就能预见将要发生的事情。

不能和百姓谋划新事物的创始而可以和他们共享成功的  
欢乐。针对最高道德的人不与世俗合流，成就大业的人不与  
一般人共谋。

凡人は慣習を頼りとし、一方、学者は知識を求め満足するものなり。  
凡人はこれに安んず、それ以上のことをせん

石をとり、古来、礼法も一定不變ではなかったものなり。

夏、殷、周の三代は礼を異にし、而もいずれも王者となり、

春秋の五覇は異なる法により、それにより覇者となりしなり。

常人安於故俗、学者溺於所聞。以此两者居官守法可也。  
非所与论於法之外也。三代不同礼而王。五伯不同法而霸。  
智者作法、愚者制焉



## 蘇秦 (合従連横)

No.

DATE

蘇秦者、東周洛陽人也。東事師於齊，而斗大於鬼谷先生。出遊數歲、大困而归。兄弟嫂妹妻妾皆笑之曰、公子積本而事口舌、困、不亦宜乎。他得周書陰符、伏而讀之、期年以出揣摩、曰、此可以说当世之君矣。

蘇秦說燕文侯、秦之攻燕也、戰於千里之外、韓之攻燕也、戰於百里之內。夫不憂百里之患而重千里之外、計無過於此者。是故願大王與趙從親、天下為一、則燕國必無患矣。

(邓小平の管理重視の考えと実践)

管理という表現

1978年の訪日、鄧は、管理というものを学ぶ重要性を強調した。

— われわれは、管理を徹底的に掌握しなければならない。物をつくらなければならない。われわれは品質を上げなければならない。

鄧は、保守勢力の抵抗を強めながら、（生産中心から）管理（科学）という用語を用いた。鄧は、単なる科学技術の導入だけでなく、社会主義も先進的管理手法を用いることが必要だと述べ、これを擁護する斗争にも取り組んだ。

## 张仪 (合从连衡 2)

No.

DATE

张仪者、魏人也。始尝与苏秦俱事东家先生、学术。

苏秦自以不及张仪。

知君乃苏君

舍人曰、臣非知君。苏君<sup>入</sup>秦伐<sup>入</sup>赵败<sup>入</sup>从约、以为非君莫能得秦柄。故或怒君、使臣阴奉<sup>入</sup>给君资。~~盡~~苏君之计谋。

今君已用<sup>情</sup>。归<sup>入</sup>报。

张仪曰、嗟乎、此在吾术中而不悟。吾不及苏君明矣。

吾又新用、安能谋赵乎。为吾谢苏君。苏君亡时、仪何敢言。

且办君在、仪宁渠能乎。



PROGRAM NAME

PROGRAM NO.

PROGRAMMER

处理图

处理手顺

秦王这个人有虎狼之心

秦に仕えた「外に人知れぬ」  
尉繚の始皇帝制

その反面の始皇帝の天才的政治能力!!

处理条件

大梁人尉繚来到秦国，劝说秦王说：“凭着秦国这样强大，诸侯就象郡县的首脑，我只担心山东各国合纵，联合起来进行出其不意的袭击，这就是从前智伯、夫差，缙王所以灭亡的原因所在。希望大王不要吝惜财物，给各国权贵大臣送礼，利用他们打乱诸侯的计划，这样只不过损失三十万金，而诸侯就可以完全消灭了。”

秦王听从了他的计谋，会见繚时以平等的礼节相待，衣服饮食也与尉繚一样。尉繚说：“秦王这个人，高鼻梁，大眼睛，老鹰的胸脯，豺狼的声音，缺乏仁德，而有虎狼之心，穷困的时候容易对人谦下，得志的时候也会轻易地吃人。我是个平民，然而他见到我总是那样谦下。如果秦王夺取天下的心愿以实现的，天下的人就都成为奴隶了。我不能跟他永久交好。”于是逃走，秦王发觉，坚决劝止，让他秦国的最高军事长官。始终采用了他的计谋。李斯执事掌国政。



始皇

始皇·汉

2018.05.21  
2018.05.26

2017.09.25  
2017.06.26  
2017.03.27  
2017.01.10  
2016.11.07

(出生)

秦始皇帝，是秦国庄襄王的儿子。(异人)

zhuāng xiāng

2018.07.23  
2018.09.25

2018.11.26  
2019.01.20

庄襄王曾以秦昭王的孙子的身份生活在赵国邯郸城，

hàn dān

在那里看见吕不韦的妾，十分喜爱，就娶了她，生了始皇。

giè

秦始皇是昭王四十八年(前259)在邯郸出生的。出生后

起名叫政，姓赵。在他十三岁那年，庄襄王去世，

政继承王位做了秦王。

吕不韦是阳翟的大商人，他往来各地，以低价买进，

高价卖出，所以积累起千金的家产。前267年(秦昭王四

太子去世了。到了昭王四十二年，把他的第二个儿子安国

立为太子。而安国君有二十多个儿子。安国君有个非常

宠爱的妃子，立她正夫人，称为华阳夫人。华阳

fēi

没有儿子。安国君有个排行居中的儿子名叫子楚，

hóng

子楚的母亲叫夏姬，不受宠爱，子楚作为秦国的

派到赵国。秦国多次攻打赵国，赵国对子楚也不礼相待。



2  
(吕不韦) 奇货

贾 商人 yang di

娶 娶

子楚是秦王庶出的孙子，在赵国当人质，吕不韦到

邯郸去做生意，见到了子楚后非常喜欢，说：“子楚就

像一件奇货，可以屯积居奇。以待高价售出。”于是

他就前去拜访子楚，对他游说道：“我能光大的你的

子楚笑着说：“你姑且先光大自己的门庭，然后再来光

我的门庭吧！”吕不韦说：“你不懂啊，我的门庭

要等待你的门庭光大了才能光大。”子楚也知吕不韦所

之意，就拉他坐在一起深谈。吕不韦说：“秦王已经

老了，安国君被立为太子。我私下听说安国君非常宠爱

华阳夫人，华阳夫人没有儿子，能够选立太子的只有华

阳夫人一个。现在你的兄弟有二十多人。你又排行中间，

不受秦王宠幸，长期留在诸侯国当人质。”子楚说：

“是这样，但该怎么办呢？”吕不韦说：“我原意拿出千

金来为你西去秦国游说，侍奉安国君和华阳夫人，让他们立你

为太子。”

通篇 顿首 磕头



(华阳夫人)

在野党 执政党

吕不韦对华阳夫人说

“美色来待奉别人的人，一旦色衰，宠爱也就随之减少。现在夫人没有儿子，不趁时早一点在太子的儿子中结交一个有才能而孝顺的人，立他为继承人而又像亲生儿子一样对待他，那么，丈夫死后，自己立的儿子继为王，最终也不会失势。”安国君和<sup>华阳</sup>夫人决定立子楚为继承人，因此子楚的名声在诸侯中越来越大。

前 251 年秦昭王去世了，太子安国君继为孝文王，孝文王继位一年之后去世。太子子楚继位，就是庄襄王。

庄襄王尊奉为母的华阳王后为华阳太后，生母夏姬被为

夏太后。前 249 年，任命吕不韦为丞相，封为文信侯，<sup>chéng xiāng</sup>河南洛阳十万户作为他的食邑。

御史 yù shǐ 孟姜女 mèng jiān nǚ

妃子 fēi zǐ 排行 pái háng 困窘 kùn jiǒng 叩头 kòu tóu

韩非学的理论基础来源于黄帝和老子。韩非有口吃的缺陷，不善于讲话，却擅长于著书立说。

他考察了古往今来的得失变化，所以写了《孤愤》、《五蠹》、《内外储》、《说林》、《说难》等十余万字的著作。

有人把韩非的著作传到秦国。秦王见到《孤愤》、《五蠹》这些书，说：“唉呀，我见到这个人并且能和他交往，就是死也不算遗憾了。”

1978年5月，郑とブレジンスキーは会談した。

ブレジンスキーが、北米に到着したばかりだったため、鄭は「お疲れさま」と言った。ブレジンスキーは、「いや、とても楽しいです。」と返した。

ブレジンスキーは、後に次のように述べた。「私はすぐに鄭に引きつけられた。

彼は賢くて鋭く、きこきこしいおし、物心が早く、ユーモアあり、頑固で、とても早口直入だった。鄭はすぐに同僚の核心をみてきた。……毛主席、周恩来、周恩来も私もよく知っていた。」

中国を理解することは難しい！！

1979年1月、ジミー・カーターは日曜に次のように述べている。「鄭は、賢くて巧みで、知性が高く、率直で、大胆で、愛嬌があり、自信に満ちたリーダー」

日各省の役人たちは、カーター政権のXファイルの自由民に中国を高く売りつけた。……  
 田原淳一 のいふとおりと心づいた…… 星屋之次、可以(幸)なり…… 各経済

エズラ・ファイン著 鄭小平 アジアの門戸開放 1978~1979



# (李斯)

李斯是楚国上蔡人。他年轻的时候，曾在郡里当小吏。  
看到办公处附近厕所里的老鼠在吃脏东西，每逢有人或狗  
来时，就受惊跑。后来李斯又走进粮仓，看到粮仓中的老鼠  
吃的是屯积的粟米，住在大屋子之下，更不用担心人或狗来。  
李斯就叹息道：“一个人有出息还是没出息，就如同老鼠  
是由自己所处的环境决定的。”

所以最大的耻辱莫过于卑贱，最大的悲哀莫过于贫穷。  
长期处于卑贱的地位和贫困的环境中，却还要非难  
社会，厌恶功名利禄，标榜自己与世无争，这不是士人  
本愿。所以我就要到西方去游说秦王了。”

平庸 píng gōng 衷心 hēn xīn 告诫 gào jiè 禽兽 qín shòu

卑贱 bēi jiàn 松懈 sōng xiè 30.30.30



# 无量义经 第三品 功德

2020.05.11

此经欲闻是经复有十不思议功德力!!

- 才一、 无慈仁者起于慈心、无嫉妒者起随喜心、  
有爱著者起能舍心、
- 才二、 若一转、若一偈乃至一句、则能遍述百千亿义、  
从一种子生百千万、展转乃至无量。
- 才三、 若有众生得闻是经、若一句、生生入死无畏担人
- 才四、 若有众生得闻是经、得真解脱、转复为人随宜广说。  
深入诸佛秘密法。
- 才五、 其有受持读诵者若如是甚深无上大乘无量义经、  
譬如龙子触龙目、即能兴云亦能降雨。
- 才六、 虽具烦恼为众生说法、令得远离烦恼生死<sup>断</sup>一切苦、  
众生闻已修行得法、得果、得道、与佛如来等无差别。
- 才七、 欲度一切苦恼众生、生死烦恼一时折坏、即所大菩萨住  
生死怨敌自然散坏、宝刹庄严。
- 才八、 敬信如视佛身今等无异、爱乐是经、受持读诵、  
书写顶戴、如法奉行、殊胜兹非。
- 才九、 存得是经、欢喜踊跃、得未曾有、受持读诵、书写供养、  
才为众人分别解说经义者、即得诸业余罪重障一时灭尽。
- 才十、 是故此经名无量义、能令一切众生于凡夫地生起诸菩萨无量道芽、  
令功德树蔚茂扶疏增长。